

てとて



—岩手県民のてとてをつなぎ、環境の輪を広げるために—

こどもエコクラブ eco

親子御所野縄文遺跡体験交流会

11月8日(日)に公共交通機関(電車とバス)を乗り継ぎ親子6組19名が一戸町の御所野縄文公園を訪れました。「北海道・北東北の縄文遺跡群」構成資産の一つとして、現在「世界遺産」の登録を目指しているのが御所野遺跡です。



午前



午前は御所野博物館の専門ガイド鈴木さんのご案内で、竪穴式住居や掘立柱建物に入り、縄文人の生活の様子を詳しく聴きました。

午後は博物館に展示される数多くの縄文土器、土偶に込められた縄文人の想い、自然を大切に、環境とともに生きた縄文人の知恵に感心させられました。

また、体験プログラムではシナノキの繊維(縄文時代縄の代わりに用いられた)を使ったストラップ作り挑戦しました。

参加した子ども達は、初対面にもかかわらず、うち解け交流し合い、楽しい時を過ごしました。

午後



掘立小屋に入ってみたよ~!



シナノキでストラップを作りました!



冬の到来とともにインフルエンザが心配な季節となりました。今年には新型コロナウイルスを防ぐため、皆さんでそれぞれ対策をされていると思いますが、手洗い、うがい、マスクの着用は欠かせません。これからも感染防止に努めましょう。



Index

- 親子御所野縄文遺跡体験交流会
- センター情報
- イベント情報
- 地域循環共生圏の作り方をまなぶ①
- 環境学習交流センターイベント情報



環境学習交流センターにおけるSDGs×環境の取り組み

とのおのSDGsカフェ

毎月第3水曜日18~20時開催の「いわてSDGsカフェ」は、環境や地球温暖化に関心の高い方やSDGs全般に興味のある皆さんが集う場です。そんな場を私達の地域でも開催したいとのご要望をいただき、出張環境学習会として、10月9日(金)、遠野市の遠野みらい創りカレッジで「とのおのSDGsカフェ」を開催しました。

会場は遠野の食材を使い食事やデザートを提供する食育カフェ「カフェアダージオ」。SDGsの概要説明のあと、「THE SDGsアクションカードゲームクロス」で今後のアクションを検討しました。

クロスではSDGsの重要な考え「誰一人取り残さない」の実現のため、トレードオフに向き合いました。トレードオフとは、ひとつの問題を解決しようとしたら、別の課題が出てきてしまうことです。

今回はSDGsゴール7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」に関連し、トレードオフカードに書かれた「すべてのエネルギーを太陽光発電でまか



カフェアダージオでの環境学習会

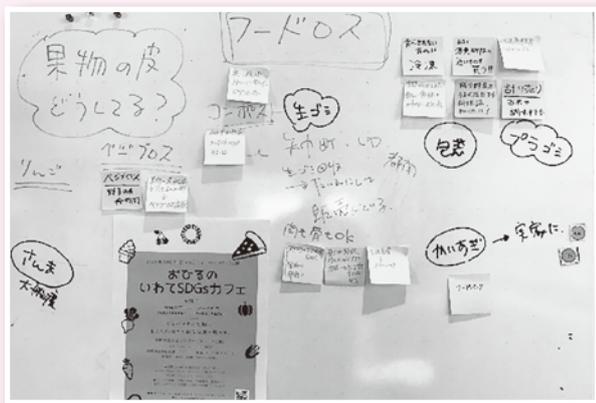
なおうとしたら、住む土地や農地までがソーラーパネルで埋めつくされそうになった」の課題を「結婚」「農業」「外国人」「スマホ」などのリソースカードを使って解決策を考えました。

第2回「とのおのSDGsカフェ」

開催日：12月20日(日) (予定)

お問合せ先：遠野みらい創りカレッジ

電話：0198-60-2560



ホワイトボードに寄せられたアイデア

※地域版や企業版SDGsカフェ開催のお手伝いをいたします。詳細は環境学習交流センターまでお問合せ下さい。

おひるの いわてSDGsカフェ

通常の時間帯に参加できない方を対象に、カフェ当日の午後に「おひるのいわてSDGsカフェ」を開催中です。

1回目の10月21日(水)のテーマは「フードロス」。「生ゴミを減らすにはどうしたらよい?」「ベジプロスって方法があるよ」「匂わなくて楽しいコンポストってないの?」など、暮らしの中で実践できるアイデアの情報交換の場となりました。

2回目の11月18日(水)は「プラごみ」をテーマに対話を行いました。今後も第3水曜日の午後に環境学習交流センターで開催します。



地域循環共生圏未来フォーラム開催!!

近年地球温暖化による気候変動を始め、森林破壊や生物多様性の喪失、プラスチックによる海洋汚染など地球環境問題が深刻な様相を呈するようになってきました。これらの課題は、未来世代の生存に大きくかわかり、持続可能な社会をいかに創るのかが問われます。みんなで知恵を出し合い、新たな施策を実践する必要があります。

10月31日（土）盛岡市内のホテルにて「脱炭素・SDGsの実現を岩手から」をテーマに岩手県地球温暖化防止活動推進センターが主催する『地域循環共生圏未来フォーラム』が140名の参加で開催されました。

元東京大学総長でプラチナ構想ネットワーク会長の小宮山宏氏は、「COVID-19により人々は環境との調和・共存が必要であることを実感した。空や海や川が美しく、エネルギーや資源の心配がない持続可能な社会、プラチナ社会の形成が重要であり、岩手の再生可能エネルギーの活用が不可欠である」と訴えました。

大阪大学大学院教授の原圭史郎氏は、持続可能な自然環境と人間社会を将来世代に引き継ぐための仕組み「フューチャー・デザイン」を紹介しました。

矢巾町企画財政課長兼未来戦略室長の吉岡律司氏は、フューチャー・デザインの考えを基に、40年後の矢巾町の未来を考える住民参加のワークショップを行い、将来世代の利益を優先させた事例を発表しました。

東北財務局長原田健史氏が持続可能な社会に向けての東北財務局の取組を紹介した他、秋田県立能代高校教諭東海林拓郎氏、岩手大学環境マネジメント学生委員会千田拓弥氏他2名、滝沢ロボティクス合同会社田尻隼人氏、盛岡市立下橋中学校の生徒さん3名が事例発表を行いました。

持続可能な社会をいかに創造するかSDGs2030まで、残された期間は10年、世界は正念場を迎えます。私たち一人ひとりの行動と貢献が求められます。



会場の様子と小宮山宏氏



原 圭史郎氏



吉岡 律司氏



原田 健史氏



東海林 拓郎氏



盛岡市立下橋中学校3年生

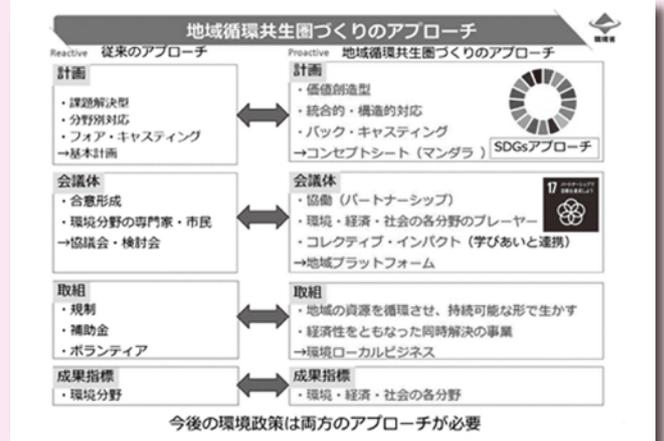
地域循環共生圏のつくり方をまなぶ①

地域循環共生圏の特徴は、足元の資源を見出し、経済性を伴った事業を展開することです。環境・経済・社会の課題の同時解決を目指します。例えば地域に存在する再生可能エネルギーを活用した発電・熱利用は、化石資源を代替し低炭素・省資源を実現します。また、地域雇用を創出し、災害時におけるエネルギー確保とレジリエンスの強化という効用もあります。これが間伐や里山整備で生じた木質バイオマスの活用であれば、健全な森林の維持・管理にもつながり、豊かな自然の恵みを受けることができます。

地域の資源を活かし、経済性を伴う同時解決型の事業が「ローカルSDGs（地域循環共生圏）ビジネス」で、これを地域で生み出す必要があります。

まずは仲間を集め、未来のための構想づくりを始めます。地域循環共生圏づくりは冒険の旅です。目的地は「ありたい未来」、旅の地図は「地域のコンセプト」です。未来に向かう手段や道具が「ローカルSDGs（地域循環共生圏）ビジネス」であり、地域の資源を活かし経済性を伴う事業です。再エネの活用、環境に配慮した地場産品、交流や体

験などがその例です。自立・分散型でネットワークの社会を目指す話し合いが第一歩になります。環境学習交流センターでは、出張環境学習会の機会を利用し、今年度は遠野市、釜石市の皆さんと、SDGsの学習会を通じ、地域循環共生圏の未来づくりを始めていきます。



環境学習交流センターイベント情報

★冬休み環境学習講座★

◆「水素エネルギーってなあに」

①水素エネルギーについて学ぶ
「水素体験キットで学ぼう！」
時間／11：00～12：00



②太陽光発電を学ぶ
「ソーラーエコハウスを作ろう！」
時間／13：00～14：30



③省エネルギーを考える
「LEDキャンドルホルダーづくり」
時間／14：30～15：30



日時：12月20日（日）11：00～15：30
場所：環境学習交流センター
定員：各回親子6組程度

◆「未来に続く家づくり」

～リサイクル材料でつくるエコハウス工作教室 Part 5～
「若手県産の木っ端を使って木の家を作ろう！」

日時：2021年1月9日（土）10:00～12:00
場所：環境学習交流センター
定員：親子10組・20名程度

冬休み環境学習講座の参加は無料です。自由研究などにお勧めの環境学習講座です。お電話などでお申込みください。

★センター展示情報★

愛鳥週間ポスター展

県内小中学生が描いた愛鳥週間をPRするポスターを展示します。

期間：2021年1月5日（火）～1月31日（日）

環境学習交流センターでは環境アドバイザーの派遣、センターにおいていただく訪問学習、エコカーゴで出向く出張環境学習会を行っています。お気軽にご相談ください。

●「いわて環境情報板」(WEB掲示板) 発信中です！●

岩手県や県内自治体の環境情報、イベント情報、助成金情報などを中心にお伝えします。

環境という広範囲な話題を、皆さんにとって身近に感じられるよう、その時々タイムリーな情報と切り口でお届けします。毎月発信していきますので、お楽しみに！

「いわて環境情報板」：<http://www.iwate-eco.jp/know/mailmag.html>

「いわて環境情報板」 検索

発行 環境学習交流センター

〒020-0045
盛岡市盛岡駅西通1-7-1 アイーナ5F
TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753

◎環境学習交流センターは、認定特定非営利活動法人環境パートナーシップ
いわてが岩手県から委託を受けて、県とNPOとの協働により運営しております。

[E-mail] eco@aina.jp
[Website] <http://www.aiina.jp/environment/>
[Blog] <http://blog.iwate-eco.jp/>
[Twitter] http://twitter.com/iwate_eco
[Facebook] <https://www.facebook.com/iwate.eco>

